



### 1 沈砂池

浄化センターに流れて来る汚れた水から、大きなごみや砂を取るところです。

(写真は西部浄化センター)

### 2 最初沈殿池

沈砂池から来た水をゆっくり流して、小さなゴミや泥を沈めて取るところです。ここで取ったものは生汚泥と言います。

(写真は西部浄化センター)

### 3 反応タンク

反応タンクで微生物が汚れを食べてくれています。反応タンクでは微生物が呼吸できるように、たくさんの空気が送られています。

(写真は西部浄化センター)

### 4 最終沈殿池

反応タンクから来た水をゆっくり流すことで、泥と微生物は、ここで沈んでいきます。

(写真は東部浄化センター)

### 5 滅菌設備

きれいになった水も大腸菌などのばい菌がいるので、消毒してから川へ放流します。

(写真は西部浄化センター)

### 6 汚泥造粒設備

最初沈殿池と最終沈殿池から引き抜いた汚泥に薬を入れて、1センチくらいの大きさの泥の粒にするところです。

(写真は西部浄化センター)

### 7 脱水設備

粒になった汚泥から水を取り除き、粘土のようにします。これを脱水ケーキと言います。脱水ケーキは肥料やセメントの原料として、再利用されています。

(写真は西部浄化センター)

### 8 脱臭設備

浄化センターからいやな臭いを外に出さないように、ここで臭いを取り除きます。

(写真は東部浄化センター)

### 微生物と人の髪の毛の大きさをくらべ

### 下水道に流してはいけないもの

- 野菜くずやご飯の残りなど  
汚水管が詰まる原因となります。
- 油類(食用油など)  
冷えて固まり、汚水管が詰まる原因になったり、浄化センターの働きに悪い影響を与えたりします。
- 有害物(ガソリンなど)  
爆発を起こす危険があります。また、浄化センターの微生物を死滅させることがあります。
- トイレトーパー以外の紙類  
水に溶けないため汚水管が詰まる原因となります。